

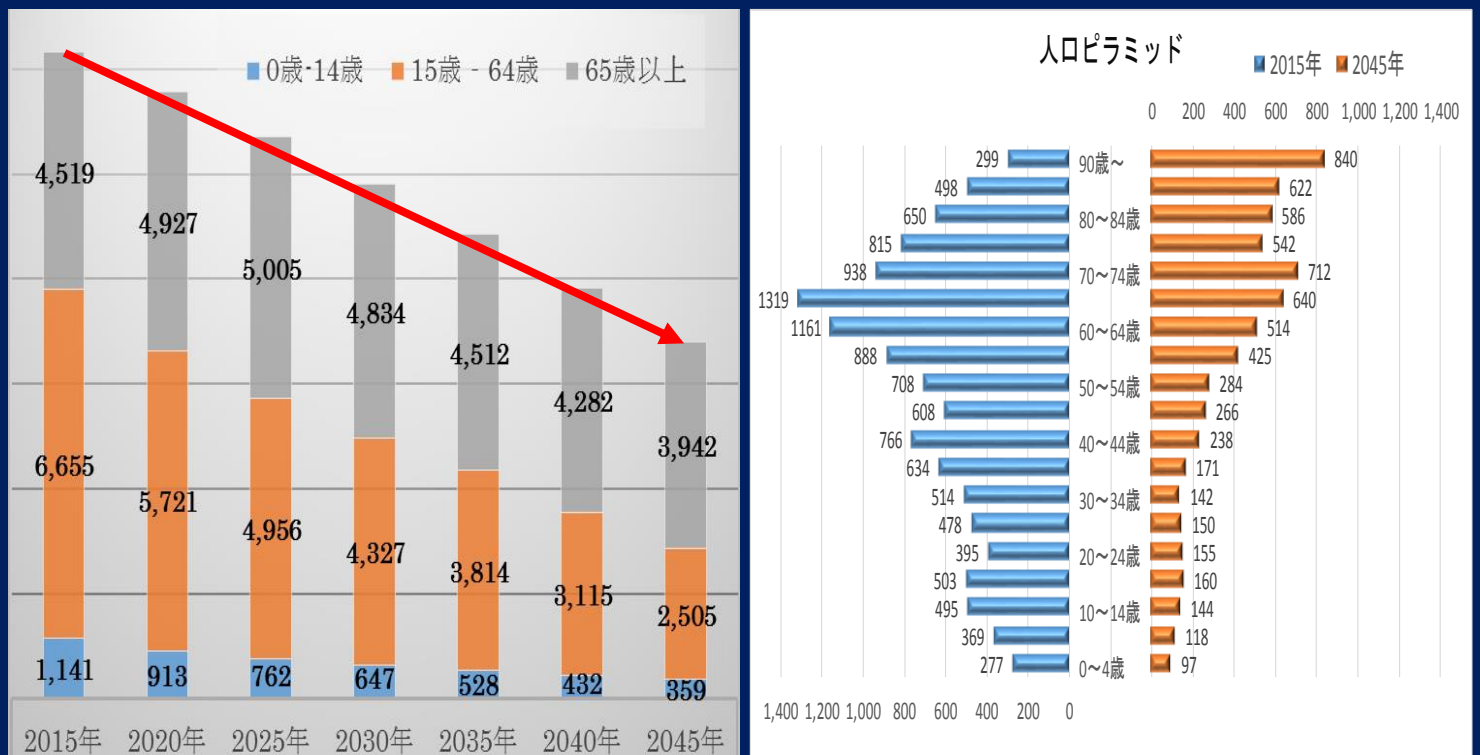
総合計画とは

将来の山元町をどのような「まち」にしていくのか、そのためにどんなことをしていくのかを示した計画で、今後の山元町のまちづくり(町政運営)の基本となる計画です

山元町のこれからと今後

東日本大震災以降、これまでは一日も早い震災復興に向け、町民一丸となって取り組んできました。その中で、今後のまちづくりを進めるにあたっては、全国的な人口減少問題以上に、本町においては、【人口減少】特に少子化・高齢化が大きな課題となっています。

山元町の年齢別推計人口



* 出展：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成30年推計）

町が抱える様々な課題の克服と、町の更なる発展のために

まちづくりという大きな事業を進めるためには、防災や福祉、保健・医療、教育や都市基盤、商工・観光など、それぞれの事業や取り組みの方向性がバラバラにならないよう、町民と行政が一緒になって、「山元町の将来の姿（将来像）」を共有することが必要です。

そして、その将来像の実現のために、町では、**10年後の将来を見据えた「総合計画」**を策定し、「基本構想」、「基本計画」からなる「総合計画」にもとづき、町民の皆さんとともに、各種事業を“効率的かつ効果的に”実施していきます。

山元町の30年後（2045年）は…

- ✓町の人口は約半分に
… 約12,000人 → 約6,800人
- ✓子どもの数は3分の1に
… 約1,140人 → 約360人
- ✓高齢者の数は全体の半分以上に
… 約37% → 約58%

※基本構想

理想の町の将来像とまちづくりの基本的な考え方（理念）と実現するための政策展開の方向性や進め方（原則）

※基本計画

基本構想を具現化するための施策の方向性と体系